



# 音楽運動



日本音楽協会 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3丁目10-15 富士ビル505号室 発行人 松本敏之  
TEL 03-3221-1821 FAX 03-6369-3057 URL <http://nichionkyou.org> Email [nichion@yomogi.or.jp](mailto:nichion@yomogi.or.jp)

## 沖縄音楽祭の開催は中止となりました

### 11月に何らかのイベントの開催を検討

日音協は、今年11月に沖縄県那覇市ではたらくものの音楽祭を開催すべく準備をまいりました。が、千葉県、東京都、沖縄県に感染症による緊急事態宣言が出され、北海道、福島県、茨城県、熊本県がまん延防止等重点措置の対象となっている（8月9日現在）。その後緊急事態宣言の地域が拡大することから、この音楽祭を中止することになりました。

この間、開催に向けてさまざまご努力いただいたみなさまに、改めてお礼とおわびを申し上げます。

11月13日（14日）に音楽祭に代わるインターネットを活用した何らかのイベントを開催するという提案もあり、早急に結論を出してみなさまに改めてお知らせしたいと思います。

来々年2022年ののはたらくものの音楽祭については、9月3日（土）、4日（日）に茨城県水戸市のザ・ヒロサワ・シティ会館小ホールで、改めて第53回はたらくものの音楽祭として開催いたします。回数の方については、さまざまご意見がありますが、昨年いただいたのは開催を決定した千葉で

の音楽祭を回数としては数えないこととして昨年11月に総会でご決定いただいていることから、引き続き同じ考え方を踏襲いたします。したがって、2019年の第52回はたらくものの音楽祭（秋田）の次に開催される音楽祭として、来年水戸の音楽祭を準備してまいります。

感染症拡大の中、音楽活動は引き続き困難が伴いますが、できることを工夫して活動してまいります。（松本敏之）

### 10月16日さようなら原発集会は中止

「さようなら原発」一千万署名市民の会とさようなら原発1000万人アクション実行委員会は、10月16日（土）に首都圏集会を予定していましたが、東京において9月12日まで緊急事態が延期されていることを考慮して、代々木公園での集会については中止となりました。同実行委員会は何らかの形でオンラインなどを利用して集会等を考えるとしています。

さようなら原発1000万人署名は8月18日現在8,818,978筆になっています。コロナ禍の中にあっても、署名は少しずつ届いています。同実行委員会は、署名は2022年1月末最終集約、次期通常国会で最終提出したいとしています。みなさんのお手許で保管している署名や、お声かけを忘れていらっしゃる方いませんか？もう一度声をかけてみましょう。

2022年3月の全国集会（首都圏集会）は、3月26日（土）、会場を代々木公園B地区、けやき並木、野外ステージとして、現在日程を調整中です。

### インターネット音楽会2021募集中

日音協のインターネット音楽会2020の続編として、サークルの演奏（ライブ、集会、またはこのためにスタジオ等で演奏したもの）を動画で撮ったものを共有し、広めるための仕組みとして、日音協のインターネット音楽会2021を、下記により立ち上げます。

日音協としてインターネットを活用した取り組みの第4弾と位置づけます。各支部、サークル等の積極的な応募をお願いいたします。（8/11：HPに掲示）

記

- 支部・サークル・個人等の演奏等の動画
  - 支部・サークル・個人等の演奏等の動画を日音協に送っていただき、日音協ホームページからYouTube上で公開します。
  - サークル・個人については、日音協の会員がひとり以上参加するものを想定していますが、日音協支部または日音協幹事会が推薦するものはその限りではありません。
  - 動画の内容は、演奏に限らず、演劇、演説なども可能とします。ただし、YouTubeの規定により公開が禁止されているものと、日音協幹事会が人権擁護の日音協の基本姿勢に反すると判断するものを除きます。
  - 時間の制限は設けません。
  - 日音協に動画が届き幹事会において準備ができ次第、順次公開していきます。
- 応募方法
 

日音協にインターネット経由で送るときは、データ便など、送り手がサーバーにアップロードしたデータを日音協がサイトからダウンロードする方法がおすすめです。他の方法の場合は、メールか電話でご相談ください。

事務所所在地 〒101-0061 東京都千代田区三崎町3丁目10-15 富士ビル505号室  
インターネットメール：nichion@yomogi.or.jp  
FAX 03-6369-3057  
電話 03-3221-1821
- 締切り 2021年12月31日（金） 締切りを待って動画を公開するのではなく、1Eに記したとおり準備ができ次第、順次公開していきます。また2022年1月以降は、新しい企画を立ち上げる方向で検討しています。

# 全国のアコニストの皆さんへ

## 「2021全国アコニストのつどい」の中止について

2021年8月28日

「全国アコニストのつどい」の事務局の岩藤です。コロナ禍の影響を受け様々な活動に影響を受けている中で様々な工夫をして活動を続けている皆さんに敬意を評します。

さて、2021年の「全国アコニストのつどい」について、先般9月24日(金)から26日(日)までの日程で静岡県・伊東市で開催することで案内を差し上げましたが、日程も迫っている中でご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、今年の「アコニストのつどい」については中止とさせていただきます。

「さつき会館」の貸別荘に伴い「全国アコニストのつどい」の開催について皆さんの意見をいただいた中で「継続して開催してほしい」との要望が多かったことを踏まえ、「全国アコニストのつどい」の開催について案内をいたしました。8月中旬にはコロナ禍も落ち着き始めるものと考えていましたが、ワクチン接種は進まず感染者の拡大は止まらない中で医療機関での入院治療も困難になりつつある現状では感染、発症時に対応できなくなっています。

このような状況では、「自己責任」とはいえ首都圏の近くへ出てくることについて周囲の理解を得られず参加を躊躇されている方も多いと思われる。

参加者が少ない中でも「つどい」を開催することはできますが、赤字が課題となり今後も「全国アコニストのつどい」を継続することは難しくなるため、今年中止として来年(2022年)は開催することで講師の窪田さんとも確認をいたしました。

このような苦しい状況の中でこそ交流は大切な活動だと思いますが、事情をご理解の上ご了承をお願いいたします。

なお、来年(2022年)は、日本音楽協議会が「はたらくものの音楽祭」を9月の第1週の土日に茨城県(水戸市)で開催する方向で検討していますので、「全国アコニストのつどい」については、9月中の金土日の3日間で開催を計画いたします。確実な日程は来年の6月頃に発送をする「呼びかけ」で案内をする予定ですのでよろしくお願いいたします。

笠木さん、インターネット音楽会2021を盛り上げていただき、感謝いたします。

しかも、まさに旬を歌い上げた一曲。今秋の秋祭りはどこも中止でしょうから、『スカスカ音頭』ネット秋祭り開催しちゃいましょう!

インターネット音楽会2021にUPしました。日音協HPから視聴してください。皆さんいっしょに歌いましょう。(坂口)



## 中身もなんもないスカスカ音頭を歌らなきゃいじょう!!

「灯りが見えてきた・・・」とか、訳の分からないことを平気で言っているスガ総理を題材とした「スカスカ音頭」という演歌をつくりました。

自民党総裁選挙も9月29日開票ということ、スガ総理の命がまじかになつてきているところです。この時期にタイミングがいいのか悪いのか微妙ですが、この曲も開票結果によつては、まったく歌われない「まぼろしの曲」となってしまうかもしれません。

それにも、めげず「インターネット音楽会2021」に出品し、このどこにぶつけたらいいのかわからないやるせないこの思いを全国の皆さんに聞いていただきたいと思っています。(笠木博逸)

### ●スカスカ音頭

詩・曲=笠木博逸 (20210827)

スガー そうー りは スカー スカ やることな すこと スカー スカ  
スガー そうー りは スカー スカ こっか いたうべん スカー スカ  
スガー そうー りは スカー スカ じみん もこうめい も スカー スカ

コ ロナ もご りん も スカー スカ 後手 後手 後手 で スカー スカ  
ろんて んず れて る スカー スカ あん しん あんぜん スカー スカ  
みぎー へならい の スカー スカ にほん の みらい は スカー スカ

ハッ - いやにな っちゃうね - (スカー スカ)

ハッ - こん なよのな かは - (スカー スカ)

あたら しー いに ほー んを つく る たー めにや

な かみ もなん もない スカスカ おんどを うー たうつ きやない しょ ソレ

スカー スカ ソレスカー スカ

# 被爆76周年原水爆禁止世界大会「福島大会」に参加して



福島県内でもコロナ第5波が猛威を振るう中、7月31日福島市飯坂のパルセいいざかで今年の原水禁世界大会福島大会が開かれた。感染対策の徹底から事前申し込み制での参加。WEB配信も同時に行われ、日音協としての出迎えや送り出し演奏は残念ながらできなかったものの県支部からは南條と二階堂の2名が参加。基調やアピール採択の全体集会の後、第一分科会の「廃炉と被曝労働」に参加した。

復興五輪とは名ばかりで連日のオリンピックメダル報道、その一方で増え続ける感染者数。このような中で開かれた今年の大会では今年4月に方針決定された「トリチウム汚染水の海洋放出」問題が大きく取り上げられた。

政府・東京電力は「関係者の理解なしにいかなる放出も行わない」としていた約束を反故にし、2年後には沖合までパイプラインを敷設し処理水放出を開始するという。福島県内の多くの自治体で海洋放出反対の意見書が採択され、将来にわたり生業が脅かされる漁業関係者の方針撤回の強い訴えに耳を貸さない政府への怒りが数多く出された。

分科会では第一原発構内で車両の整備工場で働き、過酷な作業と長時間労働で夫を亡くした奥様から、労災認定と過労死裁判の闘いが報告された。そこには4次から5次までの下請け会社で労災申請を行えば、元請けから仕事が回らなくなる多重下請け構造の大きな問題が存在していることが提起された。(東京電力福島第一原発には元請け企業40社、全企業1500社、一日4千人の作業員が働いている。)

1970年代に私も双葉地方で原発建設反対署名活動や被曝実態調査に参加した時に「親会社に知れたら仕事がなくなる」「原発が危険なのはわかるがその原発のおかげで飯を食っている」と言われ、何度も署名簿を返されたことがよみがえった。闇に紛れて人目を忍んでの被曝実態の聞き取り調査。ようやく見つけた作業員のお宅に伺った時、「周りに知られるのもう来ないでくれ」と懇願された。建設時でも廃炉作業でも何年たっても変わらない原発の姿が今も浮かび上がっている。

原発事故から10年が過ぎ、いまだ3万人を越す人々が避難生活を余儀なくされている。老朽化原発の運転延長を行い、次々と再稼働をたくらむ政府。原発事

故で奪われた故郷の海、ようやく試験操業を終え本格操業が始まろうとしていた海にデブリ冷却の汚染水を流そうとしている。被災者の生活再建や健康保障が置き去りにされ、取り残されている。

「核と人類は共存できない、原発も核も戦争もない社会の実現」福島大会が11回目を迎えた原水禁運動の大切さを強く感じた集会でした。(南條)

## ●国に対して責任追及を

福島大会に参加して、国が提示してる原発廃炉30年のロードマップは、何の裏付けもないこと、下請け構造の中で、作業に従事してる作業員の過酷な実態、廃炉を急ぐと、作業員の被ばくが増えるだけということを理解した。国に対してのすべての責任追及の必要性を痛烈に感じた大会だった。国が責任をもって、作業員を守っていかないと、廃炉も進まないし、放射能をこれ以上放出させない監視活動も必要だと思う。核と人類は共存できない、原発も、核も戦争もない平和な社会の実現が必要だ。高校生平和大使の、ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ・フクシマの言葉が強く残った。(二階堂)



## 開催要項が変更

被爆76周年原水爆禁止世界大会は、直前で、広島大会は広島へ集まらず完全オンラインで開催、長崎大会も緊急事態宣言または蔓延防止等重点措置が出されている都道府県からの参加は見合わせるよう主催者が要請、と開催方法が大きく変更されましたが、開催されました。

日音協からは、福島大会2人のほかに長崎大会にも1人参加を予定していましたが、原水禁国民会議からの要請を受けて参加を見合わせました。

福島大会	7月31日(土)
広島大会	8月5日(木)
	6日(金)完全オンライン
国際シンポジウム	
	8月6日(金)完全オンライン
長崎大会	8月8日(日)
	9日(月)

印牧真一郎 メモリアルコンサート  
小熊秀雄生誕120年

# 飛ぶ櫓を歌う

～アイヌ民族のために～

曲目 「蹄鉄屋の歌」(1959)  
小熊秀雄/詩 林光/曲  
「ゴールドラッシュ」合唱とコンボのためのラフソディ(1960)  
小熊秀雄/詩 岩田宏/テキスト 林光/曲  
組曲「アイヌの歌」(1960)より  
近藤鏡二郎/採譜・作訳詩 林光/曲 伊藤寛武/編曲  
「飛ぶ櫓」～アイヌ民族のために～(委嘱初演)  
小熊秀雄/詩 港大尋/台本・作曲 杉浦久幸/構成・演出  
語り/門岡 瞳・鈴木あゆみ

出演 歌のあつまり 風・池袋モンハルナス合唱団  
指揮/笠村勇樹  
港大尋/ピアノ・他 平野義子/ピアノ 伊藤寛武/フルート  
笠村勇樹/サクソ フレンド・ナッシー/コントラバス  
クリストファー・ハーディ/パーカッション  
舞台監督/石渡 孝 舞台監督助手/坂井ひろし 照明/常盤数行

2021年10月19日(火)

17時開演(16時30分開場)

三鷹市芸術文化センター風のホール

〒181-0012 東京都三鷹市上連雀6-12-14  
電話 0422-47-9100 J R三鷹駅南口よりバス

全席自由 ¥3,000

企画・制作 歌のあつまり 風  
企画協力 竹田恵子(元こんにゃく座代表)

池袋モンハルナス合唱団員(男声) 募集中 連絡は「風」に

## こ 挨拶

“風”代表：印牧善雄

昨 2020 年はコロナに明け暮れた一年となってしまいました。私たち歌のあつまり“風”も、2月から8月半ばまで、活動を休止せざるを得なくなりました。その様な中、8月15日から、マスク着用・人同士の離隔距離の確保・1時間以内に換気休憩を確保し、活動を再開してまいりました。

そして、10月には私たちのホームグラウンドである港区立男女平等参画センターリーブラホールで、無観客の「団内コンサート」を開いてまいりました。また12月には観客数を限って、恒例の「うたう井戸端かいぎ」を開催いたしました。

これらの活動をもとに、昨年はコロナ禍で延期となっていて、2月に開催された2020年度の「リーブラフェスティバル」に今年も出演してまいりました。

昨年10月に開催を予定していましたが『印牧真一郎メモリアルコンサート：「飛ぶ櫓」～小熊秀雄没後80周年～』は延期し、今年はコンサート名を、「印牧真一郎メモリアルコンサート：飛ぶ櫓を歌う～小熊秀雄生誕120年～」と改め、10月19日(火)に、三鷹市芸術文化センター「風のホール」で開催いたします。

前指揮者であった印牧(かねまき)真一郎さんは、小熊秀雄の長編叙事詩「飛ぶ櫓」に対してひとかたならぬ思いを語っていましたが、それが実現できぬまま、2017年4月にお亡くなりになりました。今回印牧さんが、1960年代に指揮者であったアマチュア合唱団で、作曲家林光さんに委嘱・初演した小熊秀雄の詩による合唱曲「蹄鉄屋の歌」「ゴールドラッシュ」と共に、林光さんの作曲による「アイヌの歌」を歌います。

ご声援のほど、宜しくお願い致します。

# ピカは人が落とさじや落ちてこん

そう語ったのは丸木位里の母親の丸木スマ。核兵器は人が作り、人が落とした。そのことの意味を改めて考えたいと思います。

核兵器をやめようという、あたりまえの声を世界的に表出した核兵器禁止条約。日本政府がその条約に背を向け続けているという愚行を一刻も早く改めさせる必要があります。

人が落とした原爆。丸木俊と位里は『原爆の凶連作』にきのご雲を描いていません。描いたのは地上。描かれたのはいのちを希求し、苦しみ死んでいった、そして生き延びた人や生き物。そこで殺され、あるいは生き延びた一人ひとりに物語があり、原爆の凶に描かれた人たちは、私たちにに向けて、そのことをまなざし続けます。

丸木夫妻の被爆証言、NHKのウェブサイトに無料で公開されています。1989年に放送されたそのインタビューの最後に丸木俊は「若者たちへ」として、以下のメッセージを発信しました。

「今いちばん危ないのは原子力発電所だと思ふんですよね。ちょっと事故が起きたら、日本列島が相当、被害を受けるじゃないか」

危惧は現実になりました。3・11から10年。コロナ禍の中、忘れられがちな原発の問題。原発は核廃棄物を処理する方法がないまま、いまま稼働を続け、廃棄物を増やし続けています。故郷を一瞬で奪われ、戻れない人たちをあざ笑うように。

日本はもちろん、アジア、そして世界中の原発を止める努力が求められています。

核兵器の廃絶と原発の停止を求める世界大会の成功をお祈りします。

原爆の凶を始めとする丸木夫妻の絵画、そして70歳を過ぎて絵を描き始め、「わしゃ、今が花よ」と言いながら描き続けた丸木スマの絵を後世に残すために、原爆の凶丸木美術館は大改築の予定です。みなさんのご協力がなければ実現しません。よろしくお願ひします。

公益財団法人原爆の凶丸木美術館  
代表理事 鶴田雅英

(被爆76周年原水爆禁止世界大会メッセージ)

## 「飛ぶ櫓」の問合せ先

日音協事務所をお願いします。

TEL：03-3221-1821

メール：nichion@yomogi.or.jp

# 一年が過ぎて また暑い夏が来た!!

## 高岡市・被爆者慰霊平和祈念式



8月6日(金)、高岡市の「大仏寺」において、原水爆禁止高岡協議会が被爆者を悼む「被爆者慰霊平和祈念式」を開催した。祈念式は毎年、原爆が投下された6日(広島)と9日(長崎)に合わせ、開催日を替えて開催されている。

今年も暑く蝉時雨の中、高岡大仏の前で協議会役員、市民約30人が参列し、読経の中で焼香し手を合わせ、平和を願う気持ちを新たにす。

日音協県支部は、開催に先立ち「鳩よ舞い上がれ」「ねがい」「あたりまえの地球」を歌って紹介した。祈念式の最後に参列者全員で「原爆を許すまじ」を歌って恒久平和を心から願った。

私は、毎年この日が来ると、まとはよしおさんの歌「いちねん」を思い出し口ずさむ。新型コロナ禍の中、歌う機会が全くない中で貴重な場をいただき感謝です。(富山県支部・磯野友一)

### いちねん

詞・曲=まとはよしお

いちねんは すぎて ことしもまた おまえは  
 いちねんは すぎて ことしもまた おまえはいかる  
 いちねんは すぎて ことしもまた おまえは  
 いちねんは すぎて ことしもまた おまえはおもう  
 しかしおまえは おまえのいかりの ねねんより ちいさいことには  
 きがつかない いちねんは—すぎて  
 ことしもまたあつ い —なつは きた—  
 いちねんは すぎて なんねんも すぎ た

※ホームページにUPしました※

### 「核のゴミと原発マネーのブルース」

詩・曲=笠木博逸 編曲・演奏=沼前光典  
 昨年、FMCで演奏したものを、歌詞とリズムを修正し、ロックバージョンでアレンジしました。(日音協ホームページからリンクを貼っています。)

ちょうど昨年の8月8日に、寿都の片岡町長が、高レベル放射性廃棄物最終処分場候補地選定の文献調査に応募すると表明、翌9月に神恵内の高橋村長も応募表明。

あれから一年、交付金を金の亡者たちが山分けをして汚れた金をゲットしようとしています。

寿都町長選挙は、今年10月21日告示、26日投開票予定で現町長の独裁をストップさせるため、ふるさとを守るため、越前谷氏が出馬を表明。我々も全力で応援していこうと思っています。

### 【曲の中に、ソーラン節の言葉が出てきます】

※その昔、ニシン漁で栄えた寿都と神恵内。当時は、ソーラン節でにぎわったことだろう。と、いうことで「ソーラン節」について調べたところ、日本の民謡のお囃子はヘブライ語がおおいという説にたどり着いた。●ヤーレン=「喜びをうたう」、●ソーラン=「一人で、俺は」※ソロの原形●チョイ=「行動する」、●ヤサエ・エンヤン=「真っすぐ進む」●エンヤー=「神(みんな)と共に」、●サ=「嵐、困難」、●ノ=「願う」●ドッコイショ=「神(みんな)の力で押しのける」直訳したら、「私たちは喜びをうたう、たとえ嵐が来ようと真っすぐに進もう、みんなの力で、困難を乗り越えて行こう」というような意味にもとれます。民謡の掛け声も、まんざらでもないように感じます。(笠木博逸)

いちねんは すぎて なんねんも すぎ  
 た なんねんも すぎ た



